



Pick Up News 3月19日に学位授与式が挙行されました。コロナの拡大とともに入学した2020年度生。記念すべき、そして誇るべき建築学部の一周年です。学部生126名・院生13名が晴れて卒業・修了しました。心からお祝い申し上げます。入学直後から入学式も行えず、大学に入構できない時間が長く続きました。オンラインでの講義等、夢見たような、また思ふような大学生活が送れなかった世代でした。それでも、それぞれ目標を失わず、与えられた環境の中で、大いに学び、また力を付けて卒業され8,500名を超える建築学科同窓生の一員となりました。本学で身につけた力は建築学の知識や技術だけではなく社会で個性を発揮しながら生きていくための力、社会で人とつながっていくためのコミュニケーション力、物事をやり遂げる遂行力やマネジメント力まで幅広く及ぶと考えています。それぞれの世界で、その力を如何なく発揮して下さい。建築学部一周年として誇りを持って社会にはばたいてくれることを期待しています。さて、多くの卒業生が学び過ごした「5号館」の幕が閉じようとしています。建築学科は6・7号館に引っ越し中。約4年後に、新棟に戻る予定です。与えられた環境や条件の中で精一杯のことをする、これも建築をやる上で大切なことです。新しい学びの環境の中で頑張りました！

祝 卒業・修了 2024.3.19.



Pick Up Lab. 2024年1月1日に能登半島を震源とする大きな地震がありました。この地震によって震源地から遠く離れた地域にも津波警報が発令され、日本海沿岸の広い地域に津波が押し寄せてきました。津波を伴うような大きな地震は頻繁に起こるものではありません。そこで、**船木研究室**では悲劇を繰り返さないために、一般の方向けに津波に強い建物を考える体験型学習を行っています。体験することによって自然災害や自身の身を守るための行動などについて自ら考えるきっかけになればと思ってこのような活動を行っています。今年度は、過去に津波などの大きな被害を受けていない鳥取県米子市内の高校を訪問して実験を行ってきました。



模型製作の様子



津波実験の様子



3年 村形 知歩 さん
山形工業高校 出身

Pick Up Student 私が建築に興味を持ったきっかけは自宅をリフォームしてくれた大工さんの仕事でした。大学で学んでいくうちに意匠設計やインテリアなどにも興味を持ちました。授業を通して1からプランを考え、図面・パース・模型制作をし、自分の考えがカタチになって行く過程をワクワクしながら学んでいます。3年生から始まる研究室では意匠系の分野を深く学び、まだまだ建築についての知識がないことを痛感しています。また、建築都市学生会議にも所属し、運営側として他大学との交流をしながら活動出来た事も良い経験になったと感じています。残りの大学生活では旅行しながらたくさんの建築物を実際に見て学んでいきたいです。



1年 高橋 陽向 さん
戸塚学院光星高校 出身

Pick Up Student 入学して早くも1年が経とうとしています。振り返れば、課題に模型制作、アルバイト、サークルなど様々なことをこなし、初年度ながら忙しい日々だったと感じています。ですが全て大学生活の楽しさなのだということを知ることができた年でした。中でも建築の講義はとても充実していました。初めての製図や、ゼロから創造する模型で行き詰まることが多くありましたが、完成後の達成感と仲間から得られるアイデアは特別なものだと実感しています。本学で学ぶ建築学は講義内容の幅広さはもちろん、仲間との高め合いも強みです。毎度新しい要素を自身に取り込み、自分の理想の建築像を形にする建築家になるため、来年度も勉学に励んでいきます。